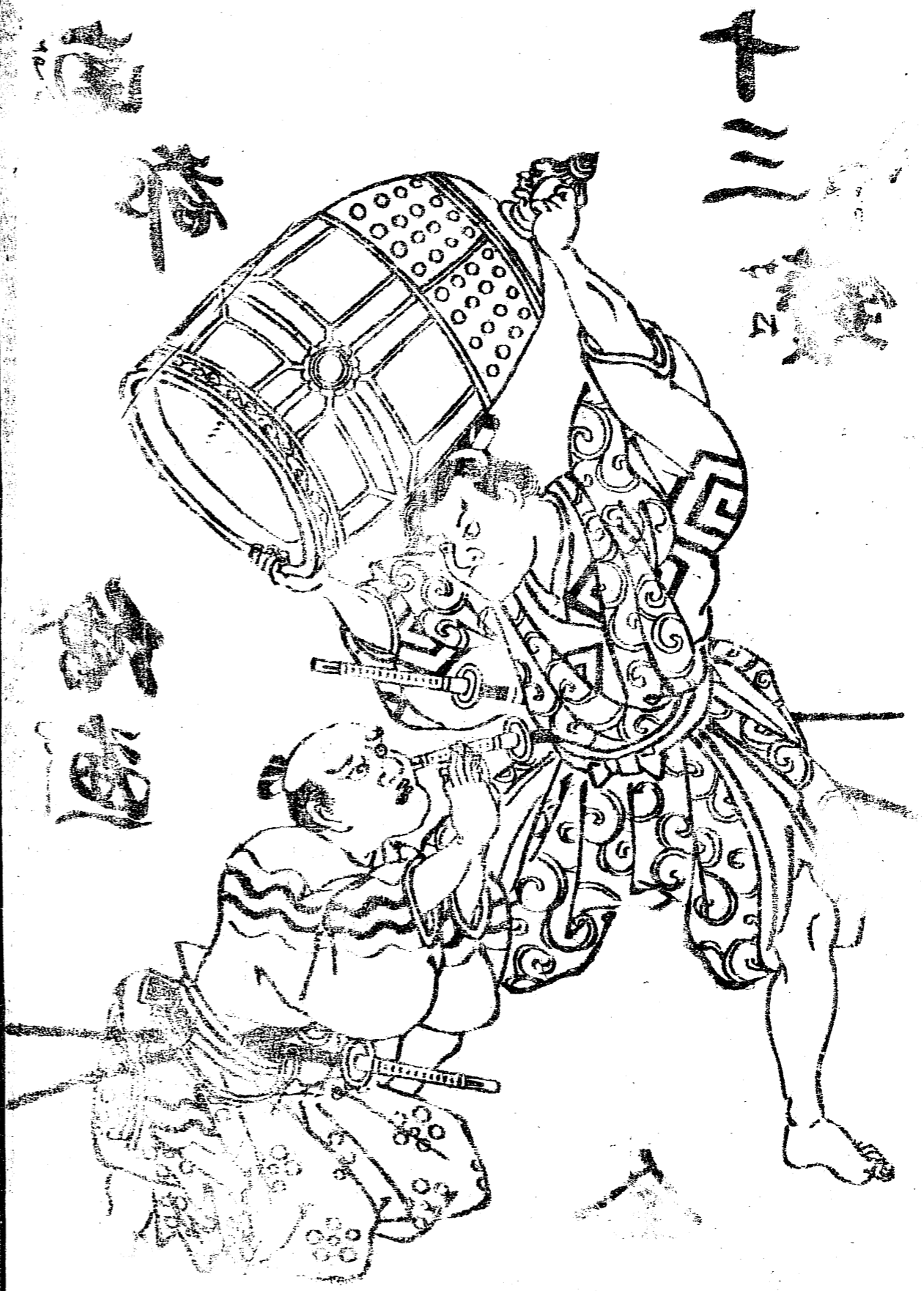
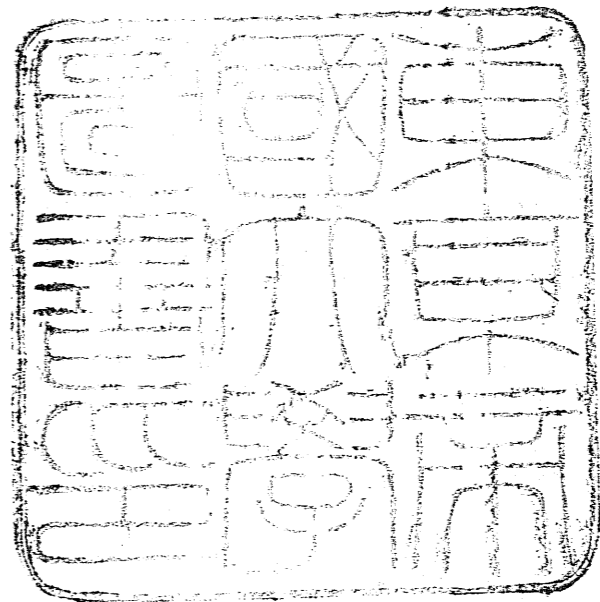


近世 22.6-20-055

享保三年正月朔 行燈座







序

身はいつてもまよひて世をわたりて新よき世を
鐘をこめてハ南都よる。十之後の根元を
あつてもちのる。南都よる。家へ入りて
て非難ハ年よぬく。わねよ。清らりと
居るにわきく。くわく。くわく。とまのるを
まごりし者。ハ南都ハ南都。わねよ。清らりと
評判よく。わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。
わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。
わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。
わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。
わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。わねよ。



おきり



おきり



おきり

おきり



おきり



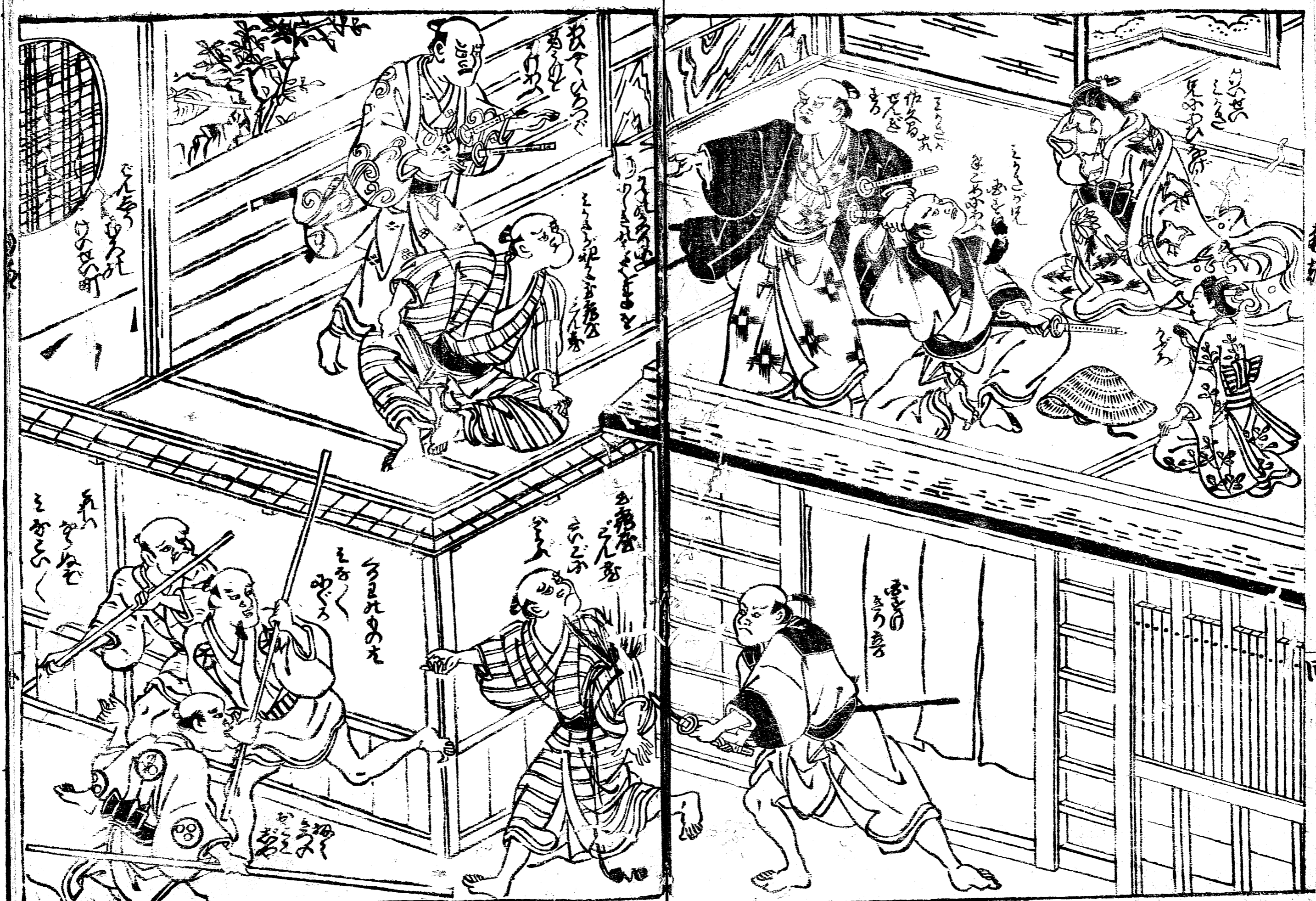
おきり

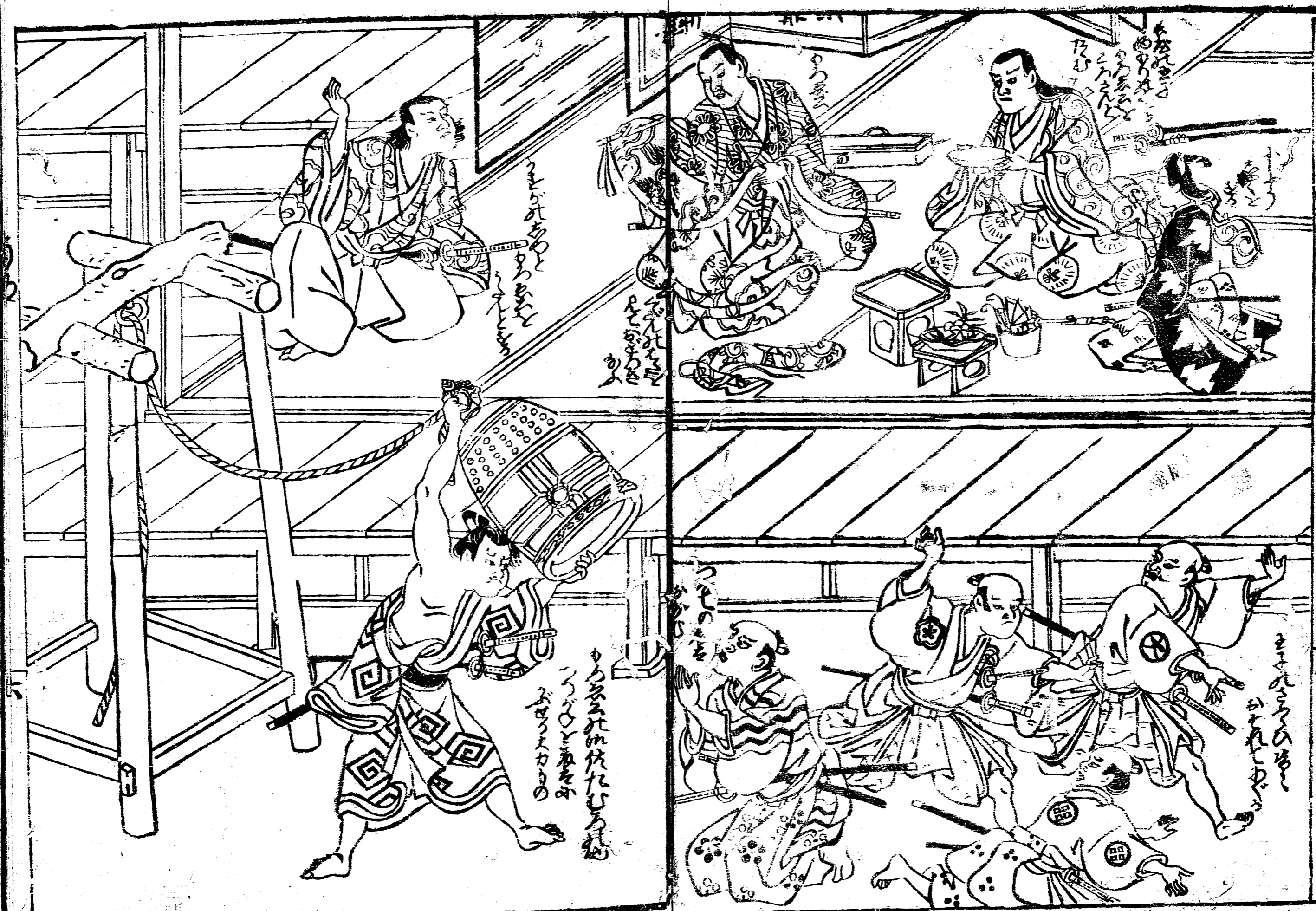
おきり



おきり

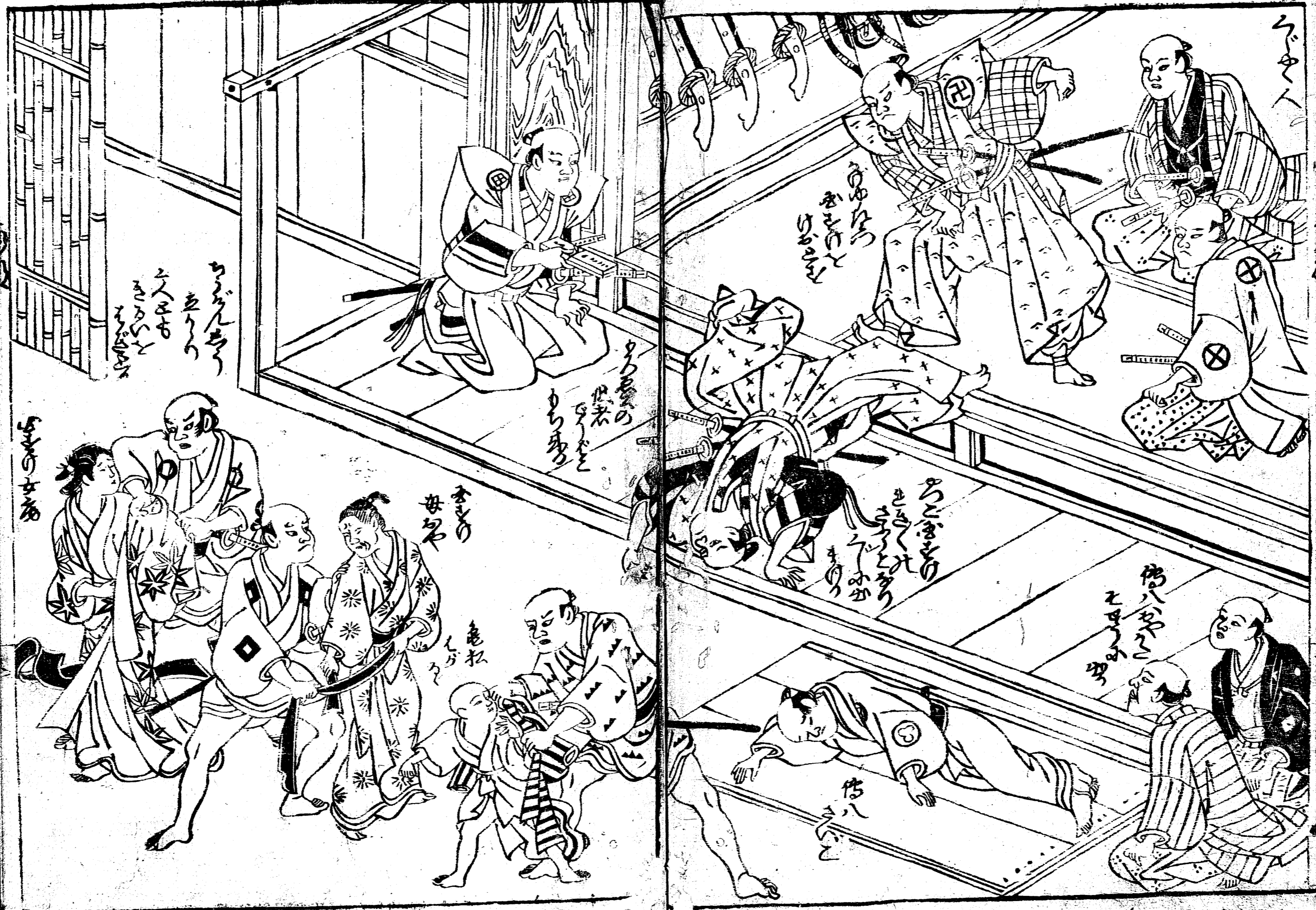
おきり











ちんちん
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち

あつち

あつち

あつち



うきうき
如神系

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

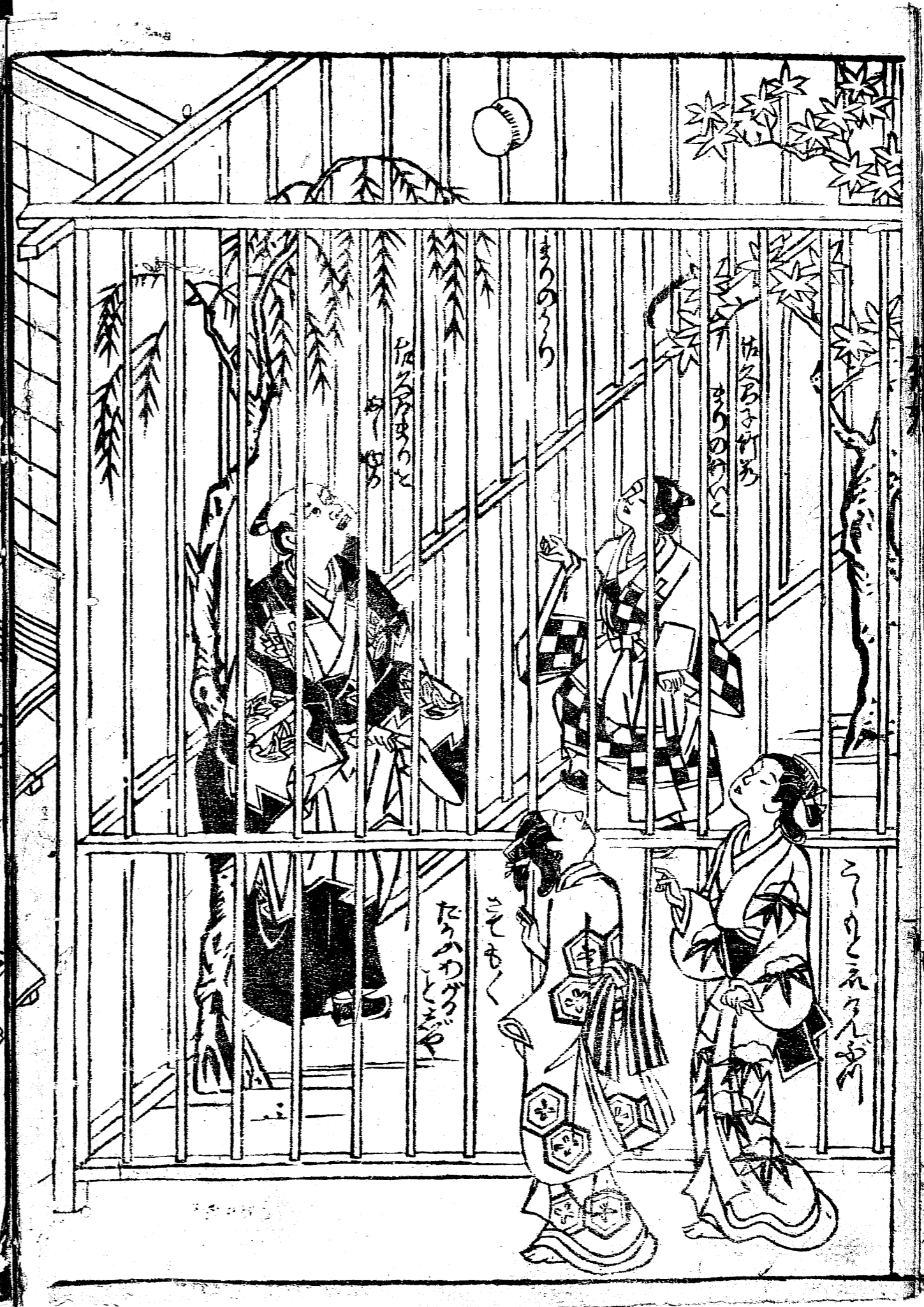
おはよう
おはよう

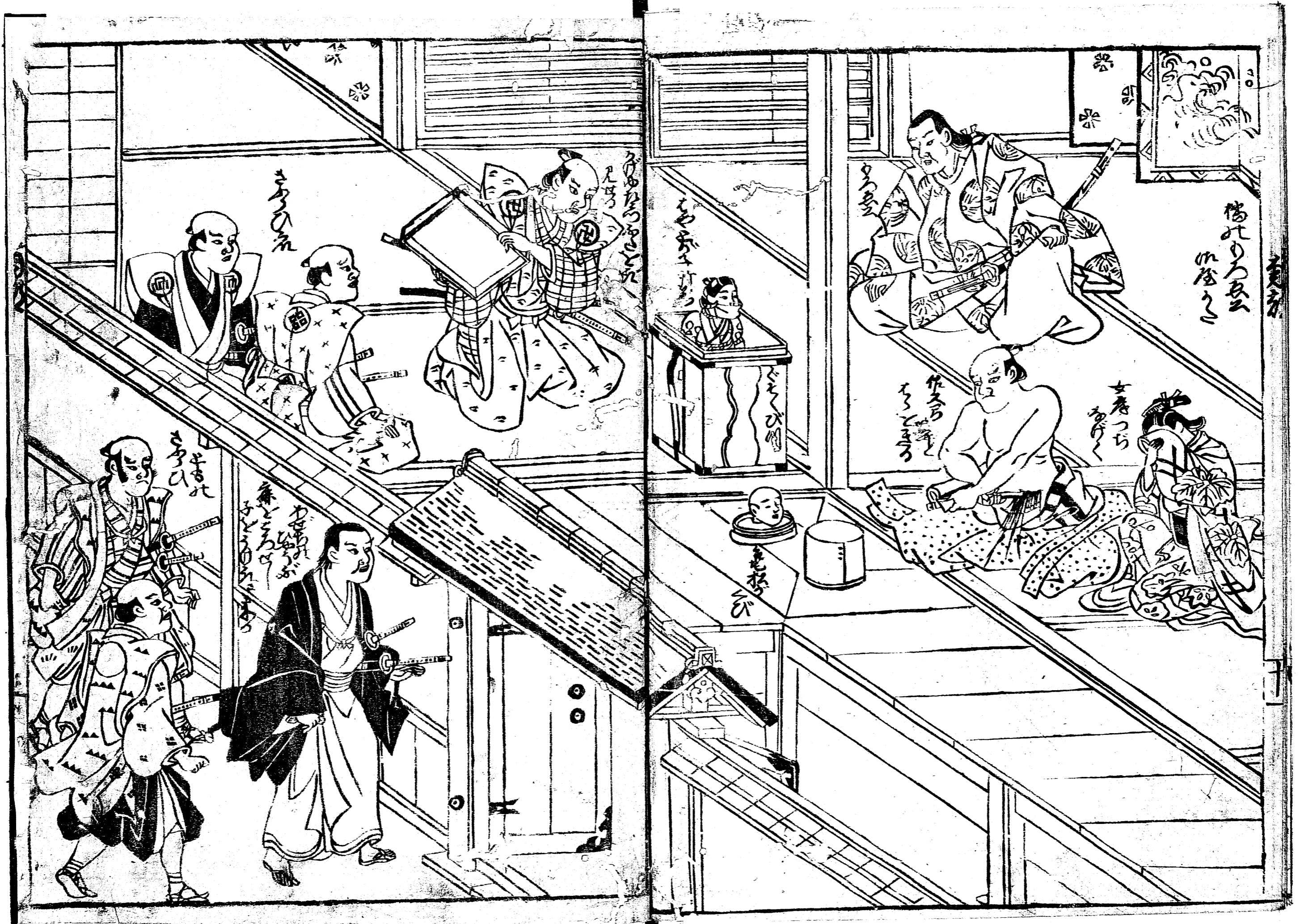
おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

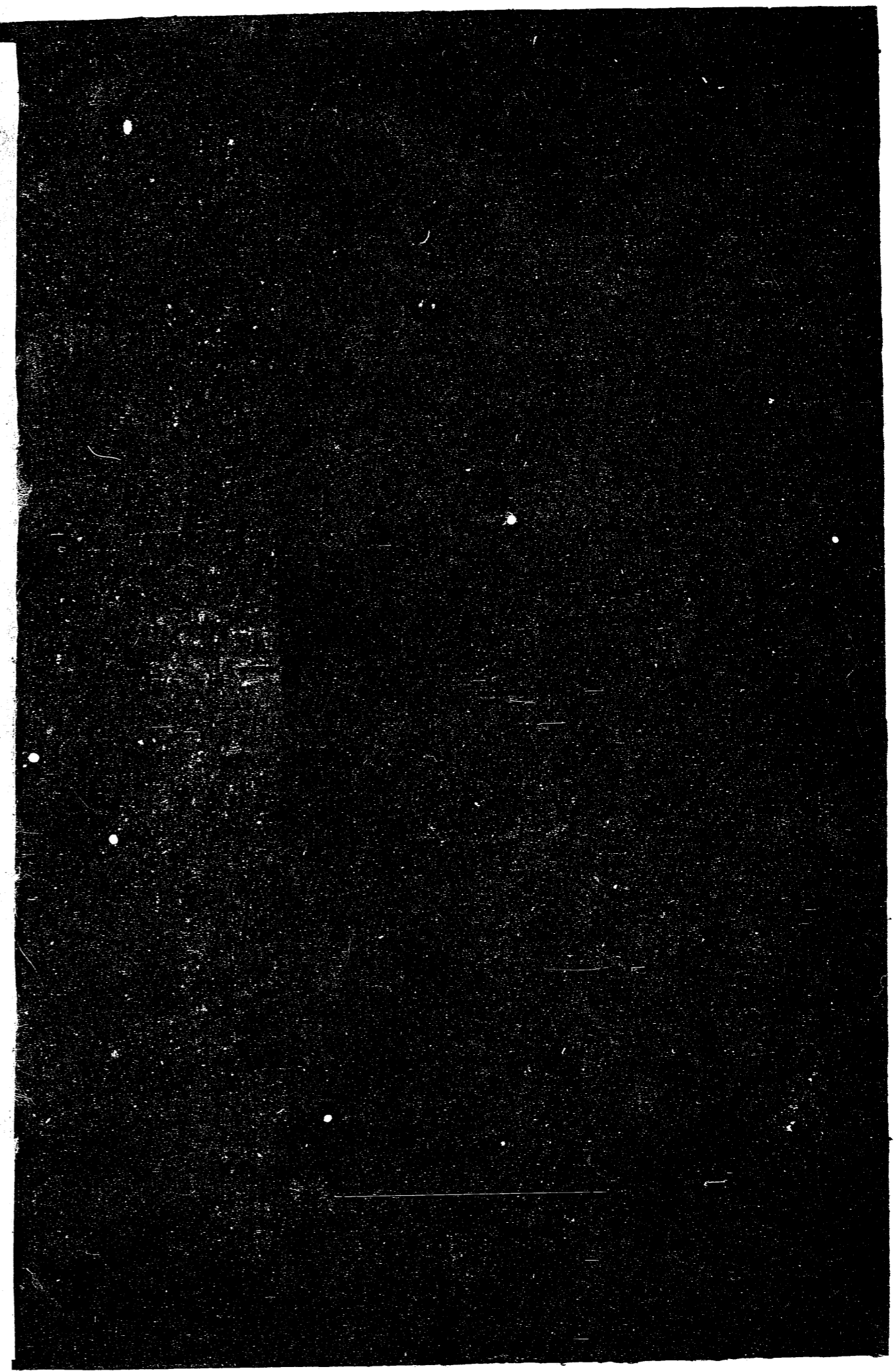




大正十一年
大正十一年
大正十一年
大正十一年

大正十一年
大正十一年
大正十一年
大正十一年

大正十一年



大夫

律本

曹行上野公極

皇保三戊申三月

天明六丙午八月

九月十九日

曹行和泉大夫
曹行三輪大夫
曹行品次大夫
曹行喜喜大夫
曹行新教大夫

京極